

令和 7年度 12月 ひだまりの部屋 支援カリキュラム

前月の子どもの姿

- ・11月から新規利用の明対、仁菜→2人共ひだまりに来ること自体は慣れてきつつあるように思う。友だとの関わりはこれから少しづつといった様子だが、他の子も距離感を探りつつも優しい対応をしてくれている印象。
- ・色々な行事の中で成長を感じる場面が多かった。他者に対しての思いやりを持った接し方もかなり身についてきた。
- その一方で個々の精神面での不安定さが目立つ。絵や行動に現れることも多く、その時には職員間で共有し、気を付けて見守っていくようにしたい。また、安定する空間づくりや遊びの提案、達成感を感じられる活動を通して自己肯定感を高めていきたい。
- ・絵画表現の活動で心の表れが見られる→こういう活動も今後取り入れていきたい。
- ・共生まつりでは4年生を中心に責任を持って当番をしてくれる子が多く、「働く」体験にもなり良い機会だったと思う。一方で、低学年の子は「責任を持って自分の役割を行う」意識がまだ薄いので、こういった外部との関わりを上手く活用し、責任を持って決められた役割を果たす経験を積ませていきたい。
- 後半になって来場者が減ってくると少しだれてしまう様子もあったため、お店番をする子ども達の集中力が持つ時間も考えつつ当番のローテーションを組んだり、少し早めに切り上げても良いか主催本部に相談をさせてもらう必要があると感じた。
- イベント主催本部の方からも参加お礼の手紙を頂き、かなり好印象に取ってもらえたようだった。
- ・早くおこづかいを使い切ってしまう子もいたが、お金の使い方を身に着ける良い機会だったと思う。

健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性
<ul style="list-style-type: none"> ・自分で意識してロッカーの整理整頓や手洗いうがい等の日常動作を行おうとする。 ・清潔に留意し快適に過ごせるようする。 ・自分の体調の変化を職員に知らせようとする。 ・お弁当作りの活動を通して、バランス良く食べる、食べられる量を考えるという経験をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・微細運動等を通して身体の細かな動かし方を身に付ける。 ・体力や筋力を付ける。 ・指先の器用さを養う。 ・バランス感覚を養う。 ・姿勢保持ができるようになる。 ・手と目の協応を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手と目の協応を促す。 ・音に合わせて動く等、課題や状況に合わせた適切な行動ができる。 ・集団の中での適切な行動形成を促す。 ・色や音の変化を感じ取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当番等を通じて友だちの前で話す経験をする。 ・遊びを通して様々な相手と関わる機会を持つ。 ・場面や状況に応じた言葉遣いをしようとする。 ・相手の話に耳を傾けようとすることができる。 ・自分の思いを具体的な言葉で伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちや職員と協力したり相談したりしながら活動を進めていく経験をする。 ・外出先では場の状況に合わせて行動しようとする。 ・非常時にどう行動すれば良いかを知る。 ・お出掛けを通して施設外の地域の人と交流する機会を持つ。 ・自分で作って食べる経験を通して食に対する興味関心を深める。
<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の健康観察 ・日常のロッカーの整理整頓 ・手洗いうがい ・生活習慣の指導（1回/月） 	<ul style="list-style-type: none"> 運動遊び・バランスを取ろう カップス 工作（カレンダーキューブ・粘土・お正月飾り） お出掛け（ニコエ・フラワーパーク） 	<ul style="list-style-type: none"> あいさつ当番 大掃除 引き渡し訓練 クッキング 		

反省
気付き

その他

確認印

--	--	--	--	--